

チャレンジする2学期

医王山小中学校の2学期は、本当に行事が盛りだくさんです。その行事が1つ終わるごとに、みんなに顔つきが頼もしくなっていくのを嬉しく思っています。しかし、行事にもいろいろな内容があり、もしかすると得意、不得意があるかもしれませんが、行事を通してここで学ぶ仲間との絆を深めることが大切であり、まずはチャレンジすることが大切だと校長先生は思います。そこで、何かに取り組むときや何かチャレンジするとき、校長先生が必要だなと感じていることを、みなさんに紹介したいと思います。

**「好き嫌いを決める前にやってみる。
自分で勝手に可能性を狭めない。」**

自分のよさは自分で気づけないこともあり、まわりの人によって気づかされることもよくあります。自分があまり好きではなくても、向いていることもあれば、「好きなこと」と「得意なこと」が違うことだってあります。あまり乗り気でなくても、いざやってみるとうまくいくこともあり、好きになったりすることもあります。もしも、まわりの人からすすめられたり、少しでも興味があったりすれば、まずはやってみること。もしかすると自分の可能性を伸ばすきっかけになるかもしれません。(「20代から自分を強くする『あかさたなはまやらわの法則』 田口 久人著 から引用)

校長先生は、小中学校の時は運動が苦手で、それをコンプレックスに思っていました。高校生の時、友だちから「田中くん、一緒にバスケット部はいらん？」と誘われて入部し、その後、どっぷりバスケットボールの道を歩むことになりました。悔しさが残った高校時代、生涯の友と出会い勝つ喜びを知った大学時代、指導者として歩んだ中学校での20年、ちょっとしたきっかけで始めたことが今につながっています。また、10年ほど前に先輩から誘われて始めたゴルフは、何度も練習をしましたが、これは自分にはあわないなと思い、今は続けていません。しかし、どちらもやってみたらこそ自分にあうかあわないかが分かったので、やはり、まずはチャレンジすることが大切だと思います。校長先生は、いろんなことにチャレンジして良かったと思っています。



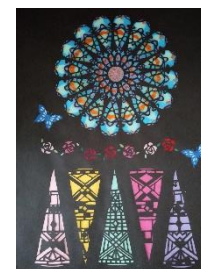
一人一人の可能性は何がきっかけで花開くか分かりません。だからこそ医王山小中学校のみなさんには、これからもいろんなことにチャレンジすることを大切にしてほしいと願っています。

いしかわ教育ウィーク学校公開週間 11月1日(火)~11月7日(月)

「いしかわ教育ウィーク」にあわせて、学校公開週間を設けます。公開する時間帯は、8:40~12:30とします。11月2日(水)は文化祭で、1家族2名までと事前にお知らせしたとおりです。なお、11月4日(金)は、小学1・2年生のバス遠足となります。ご都合に合わせて子どもたちの様子をご覧ください。

児童生徒きりえ作品展 最優秀賞獲得

第28回児童生徒きりえ作品展(輪島市教育委員会主催)に、中学校3年生の眞多 咲絢さんが、「Window of My Heart」という作品名で出展し、みごと最優秀賞に選ばれました。本当におめでとうございます!



小3~小6-バス遠足

10/4(火)サイエンスヒルズ小松

小学校3年生から6年生がサイエンスヒルズ小松にバス遠足に行きました。科学の不思議を体験するとともに、学年を超えた絆を深める1日となりました。



中1-金沢まちしらべ 10/4(火) 武家屋敷など

中学校1年生が金沢まちしらべに出かけました。長町武家屋敷を散策後に尾山神社に行き、「観光物産館」で和菓子作り体験をしました。生徒達の絆が深まる一日となりました。



小1・小2-バス遠足

10/5(水) 医王山スキー場

小学校1年生と2年生が医王山スキー場にどんぐり拾いを目的としたバス遠足に出かけました。いっぱい拾うことができました!



中2・中3-修学旅行 10/4(火)~6日(木) 奈良・京都・大阪

昨年度はコロナ禍で県外の修学旅行が実施できなかったのですが、今年度は、中学校2年生と3年生が関西方面に修学旅行に出かけました。奈良では東大寺を見学し、京都では仲間と協力し自主プランを行いました。最終日は、USJを目一杯楽しみました。自主プランをやり遂げた自信と仲間との絆を深めた実り多い旅行となりました。



小中-薬物乱用・喫煙防止講座 10/11(火)

小学6年生と中学3年生を対象に、学校薬剤師の吉野先生をお招きして、薬物乱用の危険性と喫煙の依存性などの学習をしました。



